



神石小だより

神石高原町立神石小学校
学校だより 12月号
令和5年12月14日

マラソン大会

11月24日(金)にマラソン大会を開催しました。子供たちは、自分の目標を立て、毎日業間タイムにマラソンの練習に励んできました。当日は木枯らしの吹く天候でしたが、低学年1km、中学年1.5km、高学年2kmの道のりを全員が力いっぱい走り抜きました。昨年度よりも早いペースで最後まで走り抜きました。その姿は、めざす子供の姿である「挑戦するたくましい子」の姿でした。今年もたくさんの保護者の皆様に応援に来ていただきました。ありがとうございました。

多くの子どもが自己ベストを更新しました。
「神石小ギネス」新記録は次のとおりです。
【5年】小塩健太 7分28秒(2km)

更新おめでとうございます！



地域の方との交流

3・4年生は、今年 学級園でこんにゃくいもを育て、収穫しました。11月2日(木)、自分たちで育てたこんにゃくいもを使ってこんにゃくを作りました。地域にお住まいの小塩さんに丁寧に教えていただきました。こんにゃくいもからこんにゃくになるまでの作り方を知るとともに自分たちで作ったこんにゃくのおいしさを味わうことができました。



こんにゃく作り



こんにゃく
パウンドケーキ作り

また、11月27日(月)油木高校生の藤山さん、高橋さんが神石小学校に来校し、総合的な学習の時間の学習として、神石の名産である「こんにゃく」を広めるために、3・4年生と一緒にこんにゃくパウンドケーキ作りをしました。藤山さんは神石小学校出身です。自己紹介をした後、一緒に料理をしました。「こんにゃくがおいしくなるために、はちみつレモンにつける」など工夫を教えてくださいました。先輩の話をよく聞いて、楽しく作る事ができました。



新しい遊具をありがとうございました

児童の体力づくりのために、校庭にタイヤ跳びを作りたいと考え、保護者の富永さんにご相談したところ、快く引き受けて下さり、タイヤ跳びを作って下さいました。後藤様には重機のご協力をいただきました。子供たちもうれしそうに遊んでいます。本当にありがとうございました。



幻の鍾乳洞・ながの村見学

5・6年生は総合的な学習の時間に、地域学習をしています。11月14日（火）には、「ながの村」に行き、地域にお住まいの横山英輝さんから「ながの村」を活性化するためにどんな取組をしているかお話を聞きました。また、11月28日（火）には横山さんに案内をしていただき、「幻の鍾乳洞」を見学させていただきました。鍾乳洞の中には、大変貴重な鍾乳石がありました。このような活動を通して、子供たちは神石を誇りに感じてくれることを願っています。

ながの村

幻の鍾乳洞



12月・1月の主な行事予定

- | | | |
|------------------------|----------------------|--------------|
| 12月15日（金）薬物乱用防止教室（6年） | 19日（火）神石高原ランチ | 22日（金）2学期終業式 |
| 25日（月）個人懇談 | | |
| 1月9日（火）3学期始業式 | 12日（金）委員会（6校時） | |
| 16日（火）標準学力検査（国語・算数） | 17日（水）標準学力検査（理科・社会） | |
| 19日（金）神石高原ランチ・クラブ（6校時） | 22日（月）～24日（水）健康カルタ大会 | |
| 25日（木）なわとび大会（3・4校時） | | |

個々の児童の伸びが見えるわけ！

一斉下校の時に、きちんと体操座りをして静かに待っている子の姿を見つけたことができました。普段は冗談を言ったり、時には悪ふざけのようなお話をしたりする子でしたが、「おっ、成長したなあ！」と感じる場面でした。

また、先日は、五年生や三・四年生の複式学級での国語の授業を見た時、自分たちで学習を進め、自然と自分たちで話し合いをする姿を見ることができました。春には、担任が、教科書を指さし、「どこに書いてあるかさ」がして、「言っても、なかなか教科書を見なかった子が、「ここに、こう書いてあるじゃろう、じゃけえ、……」と、自分から隣の人に自分の考えを伝えている姿がありました。そして、何時間かの授業の最後に、自分で読み取ったことを表現する作品ができた時には、とても満足そうでした。

これらの子ども達の姿には、「やらされる感」がないのです。「一斉下校で先生に注意されるから」とか「授業では、話し合いをしないといけないから」なんてことは、おそろしく考えていないでしょう。「自分がきちんとすると気持ちがいい」とか、「自分で考えを出し合うこと」で、授業が楽しくなり、授業が分かる「ことに気付いたのではないのでしょうか。」

十一月には、「あいさつウィーク」があります。校長室の戸を大きく開けて「おはようございます。」と笑顔で大きな声であいさつをする子ども達の姿があります。これも、子ども達が私とのあいさつを通してするやりとりを「楽しい」と思ってくれるから、自然と大きな声であいさつをしていくと思っています。

冬休み、子ども達は、家庭・地域で過ごす時間が長くなります。子ども一人一人が成長するよう、「無理矢理」ではなく、「自然に」子どもが「楽しく動くことができるよう」粘り強く声をかけていただくとありがたいです。

最後になりましたが、今年一年間、本校教育にご支援ご協力を賜りありがとうございます。来年も、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

校長 田丸 栄

学校閉庁（12月29日～1月3日）緊急連絡先

神石高原町教育委員会 89-3341